

平成 27 年度保護者アンケート 保育園に対する意見や希望の集計

アンケートの結果から、つくし保育園の運営や保育内容につきまして、多くの方から信頼をいただいていることがわかりました。このアンケートを踏まえて、改善できることは努力を惜しまず、保護者のみなさんと子どもを真ん中に、ともに育ちあえるようにして行きたいと思います。

(保育園に寄せられた意見 (自由記述) 結果から)

◎励ましや、嬉しい言葉

・保育方針や保育内容について

*毎日の保育、月々の行事などつくし保育園の方針、保育目標が反映されていることを実感します。行事の企画、運営も“こどもたちにとって”と先生方が一生懸命思い、考えていることが伝わってきます。子どもたちに真剣に向き合い、子どもたちの言動にしっかりと留まって保護者と一緒になって子どもの成長に携わってくれる先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。すべての行事が保育園最後だと思うと本当に貴重で感慨深く思います。

*保護者と先生たちが同じ目線で話ができる環境はとても貴重で、子どもたちの伸びやかな成長に欠かせない有意点だと思います。子どもを取り巻く環境が厳しくなる中では、保護者からの要求が過度になったり、時には意見がぶつかる事もあるかもしれませんが、そんな時でもいつも「子どもを真ん中に」という保育園の素晴らしい姿勢を貫いていただきたいです。先生たちの頑張りは、こどもの姿をみれば一目瞭然です。

*つくしの保育で体験したことは、子どもの小さな体の中に大きく、強く育っていると実感します。つくしに決めてよかった！と毎年、アンケートを記載する度に思います。

*友だちとの関係、身体づくり、自然と触れ合う大切さ、つくしっこらしく慣れたと思います。様々な相談にのってもらい子育てについて親も成長させてもらいました。つくしに預けて本当によかったと思っています。

*連絡帳に毎日の子どもの様子を書いていただきいつも楽しく主人と見ています。イラストがあると思わず笑ってしまう内容ばかりで忙しい中(お昼の休憩中に)一人ひとりに書いてくれること感謝しています。

*毎日楽しく登園しています。子どもも保育園に行き始めてからできることがグングン伸び、興味が増えとても成長を感じます。育児について先生に相談にのってもらい助けていただいています。

*リズム・描画などつくしの保育内容の理解を深めたいので勉強会のようなことがあればいいなと思います。

*家ではなかなかさせてあげられないダイナミックなあそび、他園では経験することのできない全身を使った活動、充実のメニューと食育を提供して下さる給食(卒園した娘も今でも食べたいという大好きな味です)つくしの良さがたくさん詰まっている日々を過ごしている息子は幸せだと思います。

*担任の先生はもちろんですが、その他の先生も子どもの様子を伝えてくれ嬉しいです。お便りの「こ

どもの一言」などもとても楽しく読ませてもらっています。

*古い遊びや習慣を大切にしたり、身体をよく使うという保育は他で聞いてみるとなかなかないようです。これも有難いことです。

*小学生の保育参加(夏休み期間)は、娘も喜んでいました。卒園しても一人ひとりを大切にしてくれるつくし保育園に心から感謝しています。

*土曜日保育、本当に助かります。不規則な仕事体制なので調整がつきにくく、直前でのキャンセルになってしまう事大変申し訳なく思っています。いつも先生方の細部にわたるケアに感謝しています。子どもたちを安心して任せられるのでつくし保育園に入れた事、嬉しく思っています。先生方の対応を見習って、子どもたちにできるだけ愛情を注げるように子育て頑張りたいです。

・新制度になって…

*保育園の運営も一層大変になっていると思います。子どもたちが豊かに成長するために、先生方が少しでも働きやすくなるように、保護者の一人として今後も保育園と一緒に考え、行動していこうと思います。

*新制度になり運営面では厳しい状況ですが、先生方のあたたかい保育、子どもたちの大好きなつくし保育園がこれからも守れるよう、保護者も手をつなぎ共に運動していけたらと思っています。

*説明不足のまま4月から始まった新制度。不安もありましたが園長先生を始め、他の先生方の「大丈夫」の言葉に、個々のもつパワーにとても安心して過ごすことができました。青空ひろばの観劇などなくなってしまったことは残念でしたが、今後も国へ、行政へ「新制度おかしい」「やめて！！」と訴えかけていこうと強く思いました。

・食育について

*釜で豆をたくところから味噌を手作りする所を見ることができ、その手作り味噌を小さい時から食べて成長することが子どもにとってとても幸せなことだと思います。メニューも和食中心でおやつも素朴なもので安心できます。甘いものが氾濫している中、私にはなかなかできません。

*いつも温かい保育ありがとうございます。給食では、親以上に子どもの健康や継承していきたい食文化について考えてくれていると感じています。

*給食のメニュー、健康的で素晴らしいと思います。また、お勉強会をして頂けたら嬉しいです。

・園舎について

*入口が滑らなくなり、改善されていてより良くなっていると感じました。

・保育者の関わり

*親の前では、甘ったれでわがままな娘が運動会で見せた先生の指示を待っている真剣なまなざしやしっかり競技に取り組んでいる姿に、日々の先生との信頼関係ができていると思いました。

*クラスからその日にあったエピソードや、具体的に成長した部分を話してもらうことも多く、見る

ことのできない集団の中での子どもの姿が見え嬉しく思っています。

*子ども一人ひとりの性格や発達をよく知り、その子に合った保育をしていることにとても感謝しています。子どもも保育園のおかげで”友達と遊ぶことは楽しい“と感じながら成長できているように感じます。

*子供の成長の悩み、それにとともなう親の悩みや迷いも受け止めてくれる先生方は素晴らしいと思います。様々な保護者同士のつながりも大切に園と一緒に子どもたちの成長を支えていきたいです。

*保育制度が新しくなり先生方が以前より忙しいのかなと感じます。でも時間をみつけて帰りに話しかけてくれ嬉しくなります。プロの目からのきびしい?!アドバイスがあっても助かると思いますが、伝える先生方には負担かもしれないですね。

*保育制度がととのわらない中、本当に子どもたちをよく、深く見てもらっていると思います。感謝でいっぱいです。

*子どもの食について相談できる栄養士、病気のことを相談できる看護師の存在がとてもありがたいです。

◎改善してほしい事[]内は職員会議で話し合った改善等の内容です。

・保育者の関わりについて

*以上児になりできることが増え、出来ないことも頑張る姿がとても嬉しく思っていますが、保育体制の問題もあるのか保育者の関わりが少なくなったように感じます。心身の成長が進む中で、家庭での関わり方も両親で相談しすすめていきますので、園での関わり方も今少し強化し進めて頂けると家庭と園での連携もより強化され、子どもにとっても良い影響を与えられると考えています。

以上児になると、先生と一緒になくても父母とバイバイできるようになった喜びを子どもが感じるようになることや、子ども同士(友だち)の関わりも大事にしています。職員も目をかけ見守っていますが、気になることや危ない事がありましたら、保護者の皆様からも子どもたちに声をかけてほしいと思います。また、保護者が相談したい時には、いつでも窓口は開いていますので職員へお伝えください。

*保育士さんが時間差で勤務をされているので担任の先生を始め、あまり園での様子などゆっくり聞く機会が少なく、帰りの車中や家で子どもから聞くことが多いです。そんな中でも特定の先生方が気付かって意識的に話かけてくれるのでありがたいと思っています。

園での様子はできるだけ伝えるようにしていますが、場合によっては声をかけられない時もあります。これからも、子どもたちに今日の出来事を聞く中で、親子のコミュニケーションを大事にしてください。また、子どもへの思いや願いについては、どの職員も一致する中で保育を行っているということもご了承ください。

・保育活動について

*昨年、1, 2 才児室にハロウィンの頃、小さなカボチャ・こうもりが吊るされていて可愛いかったです。季節や行事を感じる事ができたので、お忙しい中ではあると思いますが、時節に合わせた飾りつけ(折り紙や切り絵等)をしても素敵かな?と思いました。

季節を感じられることはとても大事なことでと考えています。今後、努力していきたいと思います。また、保育活動の中で、お子さんが制作した作品などからも季節感を感じて頂けたらと思います。

*以上児さんの出かけの見送りの駐車場の車を考えてほしい。送りに来ても車が止められない。

駐車場、狭くて済みません。行事や時間帯により駐車場がいっぱいになってしまう事があると思います。ご家庭でも工夫していただくと助かります。

・健康面について

*季節の変わりめ、寒い時期の戸外遊び(夕方)にもう少し配慮してほしい時があります。寒くなりかけの頃、水につかって水遊びをされていてちょっとびっくり。思い切り遊ばせてもらい子どもへの配慮も本当によくしていただいている点では感謝しています。ただ小さいと風邪をひきやすく、祖父母の協力なしで子育てをしていると仕事を休む頻度が高くなり、職場でも居づらくなってしまいます。子どものことというより親の都合なのかもしれませんが。

季節や気温、子どもの体調に合わせて衣類調節や活動の配慮をしていくことはとても大切なことだと考えています。ご意見を真摯に受け止めて、今後気を付けていきたいと思います。

*感染予防のため今年度はほとんど手拭きタオルを使用しなかったように思いますが、今後も同様でしょうか?

今年度は、RSウイルス、胃腸炎、流行性耳下腺炎、インフルエンザなどが流行りました。長く続くものもあり、タオルに戻すと別の感染症が広がることがあったので、看護師と相談しながら感染予防のためにペーパータオルの使用が多くなりました。基本的には、個人のタオルを使用していきますので、準備しておいてください。

・食育について

*年齢を問わず、牛乳を飲むことを選択制にしてほしい。

食材・調味料・おやつなどどのような過程で作られたものなのか心配です。遺伝子組み換え、添加物、農薬、肥料の問題を園でも考えてもらいたい。

園の“食育”として、「旬の食材」「日本の文化」「みんなで食べる楽しさ」を大事にしています。アレルギー、病気の時などは、医師の判断のもとに配慮することはできますが、保育の中での選択制については、難しいのが現状です。しかし、個々に合わせて進めているので無理に飲ますことはないのご理解ください。また、遺伝子組み換え等については、業者さんにはお願いしています。園としても、今後も学び、業者さんと相談しながら進めていきたいと思っています。

・連絡帳・お便りについて

*自分の子の姿がいつ見返しても思い出して懐かしめるように、ノートをもっと書いてもらえると嬉しいです。

*以上児クラスの連絡帳にかえても未満児のようにノートに貼っていただけると嬉しいです。

「連絡帳」については、4月の園日よりお伝えしたように、園（職員）がお子さんの降園後の姿や健康状態を把握し、より良い保育に活かしていくために活用させてもらうものとなっています。以上児クラスは“連絡帳にかえて”は掲示板を見ながらお子さんと一緒に確認してもらえたらと思います。各家庭で記録するなど、職員の午睡中の会議や教材準備等の時間に対してもご協力いただけたら幸いです。

*文書・連絡事項は分かりにくいこともある。

「文章等、伝わりにくいところは改善し、努力していきたいと思います。分かりづらいところ等ありましたらお気軽にお声をかけてください。」

*連絡帳入れを子供の手の届かない場所に変更してもらいよかった。以前は子どもがいたずらしてしまい、おつりや個人宛ての手紙に入れ間違えがあった。連絡帳もそうだが、個人情報なので取扱いは大切にしてほしい。

「今後も、個人情報の取り扱いには十分に気を付けていきたいと思います。」

・汚れ物について

*おもらし汚れのものをビニール袋に入れてからカバンの中に入れて頂けるとありがたいです。

（4月にタオル2枚のほかにビニール袋を未満児は持っていくなど）

「入園説明会の中でもお伝えしていますが、毎日、洗濯してもらえるよう汚れ物袋を2枚用意してもらい、エプロン・お手拭きは汚れ物袋のポケットへ入れるようにして衛生面についても考えています。毎日のお忙しい中ですが、お洗濯のご協力ありがたく思います。」

*夏場等は、エプロンを軽くでも濯いでもらええると大変助かります。

「夏場は、濯いで干すなどの努力はしていますが、会議や打ち合わせ等ある時などは丁寧にできないこともあります。エプロン、お手拭きは消耗品と考えて頂き、汚れたら取り替えるようご協力頂ければありがたく思います。」

・懇談会について

*仕事があってもクラス懇談会は18：00～の方が参加しやすいと思う。（できるだけ家庭保育なら子どものお腹がすくのを考えたとしても…）

「いろいろな家庭があり、途中で連れて帰ることができない家庭もあります。そんな中、お子さんが園で食事を済ませ、19：30には終了して家に帰り、お風呂に入り就寝できるよう子供を中心に考え、現在の時間を考えています。」

*クラス懇談会もいいが、個別懇談があっても良いと思う。

「保護者同士のつながりを持ちながら、子どもの成長や悩みについて語れ、共感できるクラス懇談会を大事にしています。気になる姿や悩み、伝えたいこと等がありましたら声をかけてください。いつでも個別に相談・懇談を持つようにします。」

・その他

*保護者会行事にも先生たちにも参加してもらえたらいい。

「保護者会行事に誘っていただけることはとても嬉しい事と思っています。職員の都合等もありますが、都合がつくところではぜひ参加させてもらいたいと思います。」

*去年のアンケートで「改善する」と回答されていたことが改善されず、残念だった。

「去年のアンケートについても職員で十分に話し合い、改善するとお答えした点については極力注意してきましたが、至らない点もあったかと思えます。再度確認をして、今後も気を付けていきたいと思えます。お気づきになった際には、職員の方へもその都度伝えて頂けたら嬉しく思います。」

*帰りの時、外で待っているお兄ちゃんたちが門扉にサッカーボールを蹴りつけていたので危ないと思いました。ぶつけられると痛いのと万が一子どもにぶつかったらと考えると気が気でなかったので「危ないでしょ、やめてね」と声をかけました。帰りの時間、親も先生も目が届かない所でサッカーするのは止めてほしいです。

「職員が気付かない時、保護者の方々が注意して下さったこと本当にありがとうございます。つくしの子どもたちを、園と保護者、そして地域の方と一緒に育てていきたいと思えます。また、小学生の兄弟（姉妹）については、ご家庭の方でも気を付けていただき、声をかけて頂きたいと思えます。」